


2022

# 逗子市 子ども議会

逗子市をもっと良くしたい 中学生が市へ提案



市内在住・在学の中学生が子ども議員となり、市政に対して提案しました。逗子への熱い思いがあふれた提案・意見の一部を紹介します。  体験学習施設

## 平井あかり 議員 中学校3年生



地球温暖化対策を实践するきっかけとして、家庭の照明を消してもらうよう呼び掛けるライトダウンキャンペーンを実施しては？

**市の答弁** 以前、環境省が主導するキャンペーンに協力する形で市の施設などで実施したが、市独自の取り組みとしては実施していない。今後、様々な機会を通して啓発を行っていききたい。

## セツァーアリアナ 議員 中学校3年生

若い年齢層の人たちが原爆や戦争の怖さを知ることが大切。小中学校や図書館などで講演会の機会を設けることはないのか？

**市の答弁** ずし平和デーでは、若い世代を対象とした企画をしたり、市内小中学校でチラシを配布したりするなど、参加してもらえよう呼び掛けている。次世代に語り継いでもらえるよう継続していききたい。

## 及川絢奈 議員 中学校2年生

フェアトレードへの若い世代の理解を深めるため、小中学生が参加できるイベントや学校でのイベントを検討してほしい。

**市の答弁** 小中学生にも参加の機会を広げられるよう工夫していききたい。6月に逗子中学校2年生の総合的学習の時間に、フェアトレードについて考えてもらった。今後もできる限り取り組みたい。

## 佐藤友香 議員 中学校1年生



障がいのある人が今どういう差別を受けているのか小中学校で学習するなど、障がいのある人への理解を深めるための取り組みは？

**市の答弁** 市立中学校では、当事者や当事者を支えている方々を講師に招き、車椅子を使った生活について学び、理解を深めたりするなど、自分にできる事を考えられるよう学習機会を設けている。

## 滝沢真璃 議員 中学校3年生



チラシを作り、子ども110番の家の利用方法や設置場所の周知を！また、学校で地域の頼れる人、危険な場所などを確認する授業をしてみたいは？

**市の答弁** 小学2年生時に学区探検を行い、子ども110番の家や危険箇所を実際に歩きながら確認している。学校からの通知などで安全・防犯に役立つ情報や危険な場所などを知らせていききたい。

## 原田るりか 議員 中学校3年生

安心・安全に暮らすため、歩行者や自転車で移動をしている人の安全確保を進める必要がある。暗く細い道を中心に街灯の増設を！

**市の答弁** 暗く細い道など通行面だけでなく、防犯面からも安全確保が必要と判断したときは、街路灯を増設している。街路灯設置には基準があるが、現地調査をして設置の可否を判断している。